

世界とつながる。
ともに、一歩先へ





日本経済は、常に世界とのつながりの中で成長してきました。
海外ビジネスの拡大や海外企業とのオープンイノベーション
は、現代そして次世代の日本の発展のために欠かせません。

私たちジェトロは、日本と世界の経済を繋ぐ、経済産業省
所管の独立行政法人です。

民と官の間に立ち、政府関係機関だからこそできる経済、
社会貢献性のある事業を展開しています。

1950年代の戦後間もない大阪で、ジェトロは生まれました。

「これからは世界を相手に商売をする時代。必要なのは世界の情報だ。」

そう考えた財界人の、各国に人を派遣して得られた情報を皆で共有しよう、
という熱い思いが形になった組織です。

この思いに共鳴する企業や自治体、政府の協力を得ながら役割は増えていき、
国の組織となりました。

長い時間が経ちましたが、海外の最前線の情報を分析して日本の経済界に
届けるという使命、“知”を追究して共有の財産とするという理念、未踏の
フィールドを探究し、国境を越えたビジネスを加速拡大させるという目的一。

これらは、時の流れとともに進化を遂げながら今でも色あせることなく
私たちの中に継承されています。

これからも時代やニーズは変わり続けていきますが、日本と世界の持続可能
な発展に向けて、創立当時の思いは大切にしていきたい。

日本を世界へ、世界を日本へ。

私たちは、人、企業、国とともに、豊かで平和な世界を実現するため一歩先
の世界へ歩みます。

ごあいさつ

ジェトロはこれまでの60年を超える歴史の中で、我が国のビジネスを世界につなげるため、常に時代の要請に応じて、幅広い業務を展開してきました。

時代の流れとともに業務の重点は変化してきましたが、海外とのビジネス拡大を通じて成長を目指す日本企業や地域などに寄り添い、応援することで、我が国の成長と競争力強化に貢献するとともに、日本と世界の持続可能な発展に貢献していくことは、設立以来、一貫して変わらぬジェトロの使命となっています。

今、世界は大きな転換点にあり、世界の一体化と平和・繁栄をもたらすと信じられてきたグローバリゼーションが変質・変容する状況にあります。こうした中で、自由で公正な通商ルールに基づく貿易を推進する我が国の通商政策に沿って、貿易投資振興を通じて世界とのつながりを強化し、その活力を積極的に取り込み日本経済の成長につなげていくために、これまで以上の大きな役割が期待されていると認識しています。

2023年4月から新たにスタートした第六期中期計画期間（2023年度～2026年度）においては、政府の成長戦略に基づき、①資本・技術・人材が国内外で循環するエコシステムの形成・強化、②農林水産物・食品の世界市場展開の促進、③中堅・中小企業など日本企業の海外展開支援、④日本企業の海外展開・通商政策における共通課題等への対応を4つの柱として取り組みます。

取り組みにあたっては、ジェトロの強みである、国内外合計120以上のネットワークを最大限活用して、国内外の政府・地方自治体・貿易振興機関・研究機関・民間企業・商工団体等と積極的に連携を図るとともに、デジタル技術やデータの活用により、サービスの量的・質的側面を一層向上させるよう努めてまいります。

2023年1月、ジェトロは私たちの全ての活動の基本となる理念、ビジョン・ミッション・バリューズを定めました。「つながりの力で実現する豊かで平和な世界」というビジョン、「人、企業、国とともに、未踏のフィールドにビジネスの礎を創りあげる」というミッションの達成に向けて、「《志と情熱》《現場重視》《顧客志向》《先進性》《知の追究》《相互理解》」というバリューズを胸に、職員の「志の力」を結集し、業務にまい進してまいります。

日本を世界へ、世界を日本へ。私たちは、人、企業、国とともに、豊かで平和な世界を実現するため一歩先の世界へ歩みます。



独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ）

理事長 石黒 憲彦

日本貿易振興機構（ジェトロ） JETRO

貿易・投資促進と開発途上国研究を通じ、日本の経済・社会の更なる発展に貢献することを目指しています。



アジア経済研究所 IDE-JETRO

日本における新興国・開発途上国地域研究の拠点として、世界への知的貢献をなすことを目指しています。

所長：木村 福成

所在地：〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2





ジェトロの取り組み

ジェトロは貿易投資振興機関として、日本の競争力強化のため、
海外の活力を取り込むとともに、日本企業の海外輸出および
海外ビジネスへの拡大を支援します。

イノベーションの創出

資本・技術・人材が国内外で循環する
エコシステムを形成・強化していきます。

1. 対日投資、海外企業との協業・連携
2. 高度外国人材の活躍推進
3. スタートアップの海外展開促進

農林水産物・食品の輸出

日本の農林水産物・食品の
世界市場展開を促進していきます。

1. 輸出事業者の裾野拡大、日本産食品・食文化の海外普及
2. 輸出促進を図る品目団体等との連携

日本企業の海外展開

中堅・中小企業などの
日本企業の海外展開を支援します。

1. 越境EC等、デジタル事業の活用による海外販路開拓支援
2. 全国の自治体や金融機関などとの連携支援
3. 海外市場に勝てる企業の育成

情報提供・研究等

日本企業の海外展開・通商政策における
共通課題に対応していきます。

1. 調査活動、アジア地域等の研究活動
2. 貿易投資相談
3. FTA/EPA、知財の利活用の促進
4. 二国間・多国間協力の推進

イノベーションの創出

海外の活力の取り込み

国内外のイノベーション・エコシステム関係者と連携し、日本の競争力向上や課題解決に資する外国企業誘致、日本・外国企業間の協業・連携、スタートアップの海外展開を、一体的にお手伝いします。

おもな
活動



対日直接投資の促進

日本のイノベーション創出、地域経済活性化に資する事業や、日本のイノベーション・エコシステム強化に資するような外国・外資系企業の日本への誘致、日本での事業拡大を支援。

J-BR!DGE

J-Bridge（国際協業・連携）

日本企業と海外スタートアップなどの協業・連携を通じた新たなビジネス創出を目指すビジネスプラットフォーム。有望外国企業やプロジェクトの発掘、各種イベントを通じたビジネス機会の提供に加え、個別企業紹介、アクセラレーションプログラム、専門的アドバイス、共同実証案件形成などを通じ、国際的オープンイノベーションを推進。

高度外国人材の活躍推進

日本の国際化と競争力強化のため、高度外国人材が活躍する日本企業を創出していきます。

おもな
活動



高度外国人材
活躍推進
プラットフォーム

高度外国人材活躍推進プラットフォーム

高度外国人材の採用に必要な情報が網羅されているポータルサイトの運営。高度外国人材の採用、育成・定着に関心ある企業に対し、専門相談員によるハンズオン支援。



高度外国人材の活躍支援

国内最大級の合同企業説明会の実施などを通じ、海外展開を目指す企業等と、日本で就職したい高度外国人材との出会いの機会を提供。

イノベーションの創出 スタートアップの海外支援

日本経済をより力強くし、成長を促すことに貢献するため、グローバル市場に果敢に挑戦する日本のスタートアップの裾野拡大に貢献します。また、J-Startup企業を中心にグローバル展開の集中支援を行います。

おもな 活動



J-Startup

経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム。革新的な技術やビジネスモデルで世界に新しい価値を提供できる企業として選ばれた企業「J-Startup」企業を中心にグローバル展開の集中支援を実施。



グローバル・アクセラレーション・ハブ

海外進出あるいは海外での資金調達を目指す日系スタートアップに対し、ブリーフィングやメンタリング、コワーキングスペースを提供。



海外展示会

世界各国での主要スタートアップ関連展示会に、J-Startupパビリオンを設け、デモブース出展やピッチ機会などを提供。

農林水産物・食品の輸出

「2025年までに2兆円、2030年までに5兆円」という農林水産物・食品の輸出額に関する政府目標に貢献するため、日本の農林水産物・食品の輸出を支援します。また、海外での日本食・食文化をプロモーションし、ブランドの確立をはかります。

おもな活動



■ スキルアップ支援・情報提供

農林水産物・食品の輸出に関する貿易相談窓口を設置し、企業の相談に対応。また、輸出有望商品を有する企業に対して、専門家が一貫サポート。各国・地域における品目別輸入制度などの情報を提供。



■ 輸出事業者の裾野拡大

海外在住の専門家が海外市場などの情報を提供。またバイヤー発掘などビジネスマッチングを支援。



■ 商談機会の提供

海外の有力見本市への出展支援や世界各国の優良バイヤー招へいによる日本国内での商談会の実施。海外での「食品サンプルショールーム」設置による食品サンプルの海外バイヤーへの提案。



日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO)

日本産農林水産物食品の海外におけるブランディングのため、海外の現地消費者向けのプロモーションを実施。



輸出支援プラットフォーム

主要な輸出先国・地域において、在外公館、ジェトロの海外事務所、JFOODO 海外駐在員などによって構成。品目団体や地方自治体等の国内関係者と連携し、現地発の情報発信、オールジャパンでのPR活動、新たな商流の開拓および現地事業者との連携を強化。

日本企業の海外展開

海外ビジネスへの一歩からお手伝いします。輸出未経験な企業や海外ではニーズがあるものの輸出に取り組みていない企業に対して、輸出を実現できる環境を創ります。

おもな活動



越境EC系デジタル事業の活用による 海外販路開拓支援

日本企業の海外販路支援。デジタル技術を通して海外ビジネスに取り組む企業の裾野拡大を図る。

さまざまなEC販売ツール



■ JAPAN MALL (海外におけるEC販売プロジェクト)

世界の有力ECバイヤーにジェットロが日本商品を紹介。商談調整・サポートを行うとともに、調達された商品についてジェットロとECバイヤーがプロモーションを実施。



■ JAPAN STORE (越境EC出品・販売支援)

Amazon (米国/英国) のサイト内に、日本商品の特集ページ「JAPAN STORE」を設置し、出品・販売を支援。



■ Japan Street (ジェットロ招待バイヤー専用 オンラインカタログ)

ジェットロが招待した海外のバイヤー専用のオンラインカタログサイト。参加無料で、バイヤーとの商談に向けジェットロが手厚くサポート。



■ JAPAN LINKAGE (通年型オンライン展示会への出展支援)

海外の有力オンライン展示会で日本企業の製品を紹介。海外バイヤーとの商談につなげる。



専門家によるカウンセリング・伴走型支援

新規輸出1万者支援プログラムでは、ジェットロのポータルサイトへの登録により、専門家が個別にカウンセリングを行い、輸出に挑戦する事業者に適した支援策を提案。新輸出大国コンソーシアムでは、海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げまでを一貫して支援。



中小企業海外ビジネス人材育成塾

海外展開を担う社内人材の育成支援として、無料の研修プログラム「育成塾」2講座を実施。

育成塾：海外バイヤーとの商談に初めて挑戦する方、課題を感じる方向け

育成塾プラス：既存の海外取引拡大のための英語商談力向上を目指す方向け

情報提供・研究等

ワールドワイドのネットワークを活かし、世界の政治経済の動向などビジネスに役立つ情報を提供します。また、日本企業の海外でのビジネス環境の改善に向けた活動を行います。

おもな活動



海外の政治経済・貿易・投資動向の提供

日本企業が海外ビジネスを進めるにあたって必要な、海外の政治・経済や制度情報、ビジネスコスト、進出手続きなどの情報を調査・提供。また、「グリーン」、「ビジネスと人権」、「経済安全保障」といった共通課題に係るテーマにも対応。



貿易投資相談、情報提供

輸出入や海外進出の実務について、経験豊富なアドバイザーが基本的な制度や手続きを紹介。



知的財産権の活用と保護

各国の知財法制度や最新動向等を発信。中小企業等の海外での知財権取得および被害対策における費用の助成やマニュアル作成などを支援。



各国とのビジネス関係強化

ビジネス環境の改善に向け、相手国政府とのビジネスフォーラムやミッション派遣などを実施。また、大阪・関西万博を機に各国との関係強化・ビジネス促進などに貢献。



アジア経済研究所（IDE-JETRO）

新興国・開発途上国地域が抱える経済、政治、社会等の諸問題についての基礎的・総合的研究を行うとともに、それらの国・地域の資料・情報の収集および提供、ならびに研究成果の普及活動を行うジェトロの附置研究機関。日本における新興国・開発途上国地域研究の拠点として活動。

ジェトロのあゆみとこれから

日本貿易振興機構の前身である、海外市場調査会が1951年に創設されて以来、今日に至るまで、日本の貿易振興と開発途上国・地域に関する研究を幅広く実施しています。

概 要

名 称 独立行政法人 日本貿易振興機構
Japan External Trade Organization (JETRO)

設 立 2003年10月1日

代表者 理事長 石黒 憲彦

所在地 〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル
電話 03-3582-5511 (総合案内)

事務所数

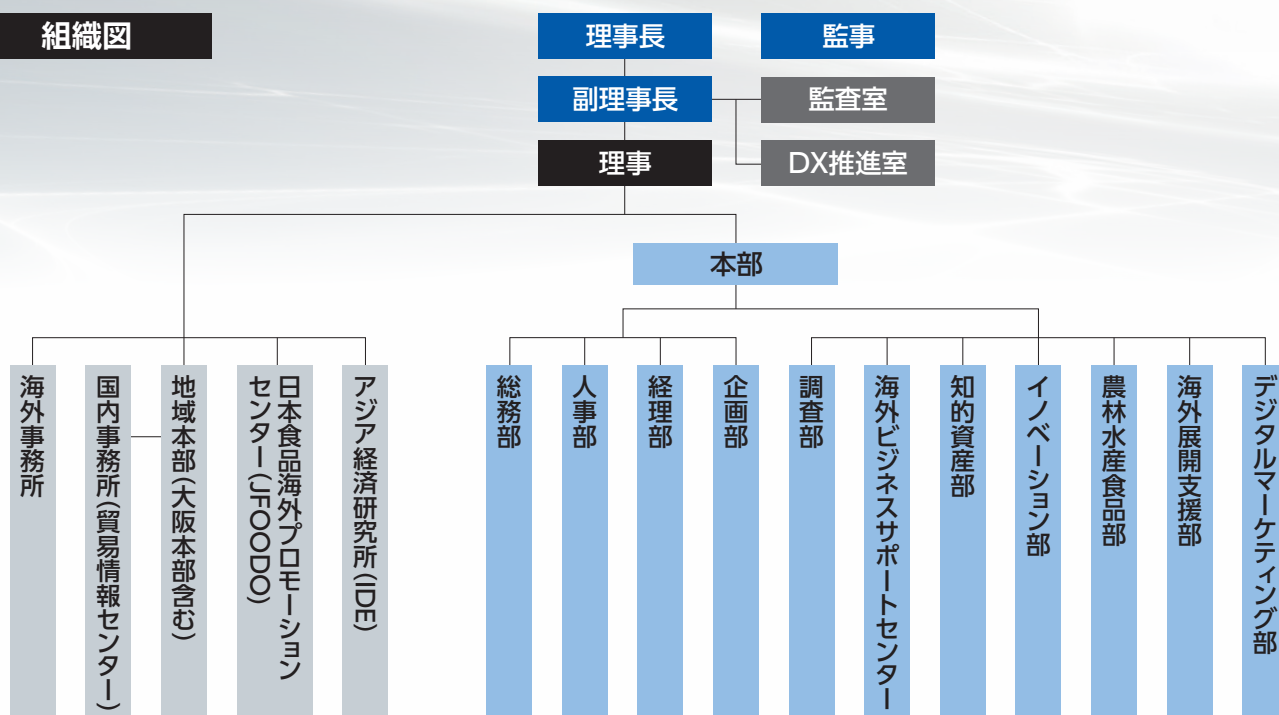
国内：本部、アジア経済研究所 (IDE-JETRO)、
日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO)
地域本部6カ所
貿易情報センター 48事務所1支所
海外：56カ国 76事務所

ウェブサイト

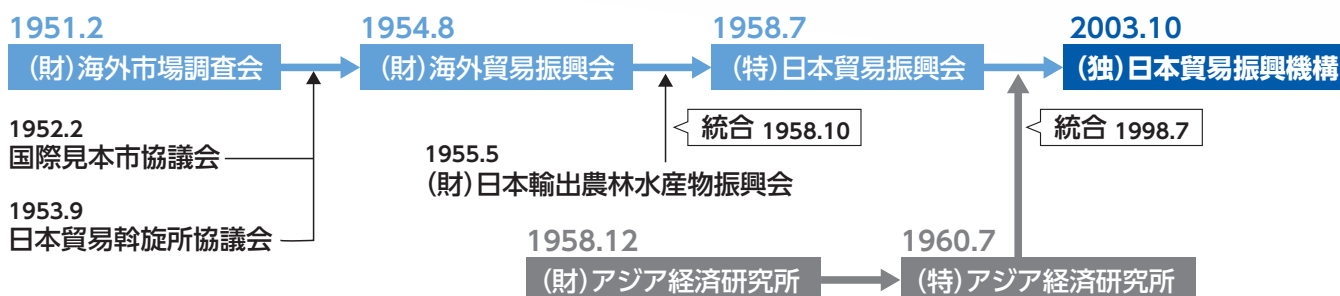
<https://www.jetro.go.jp>



組織図

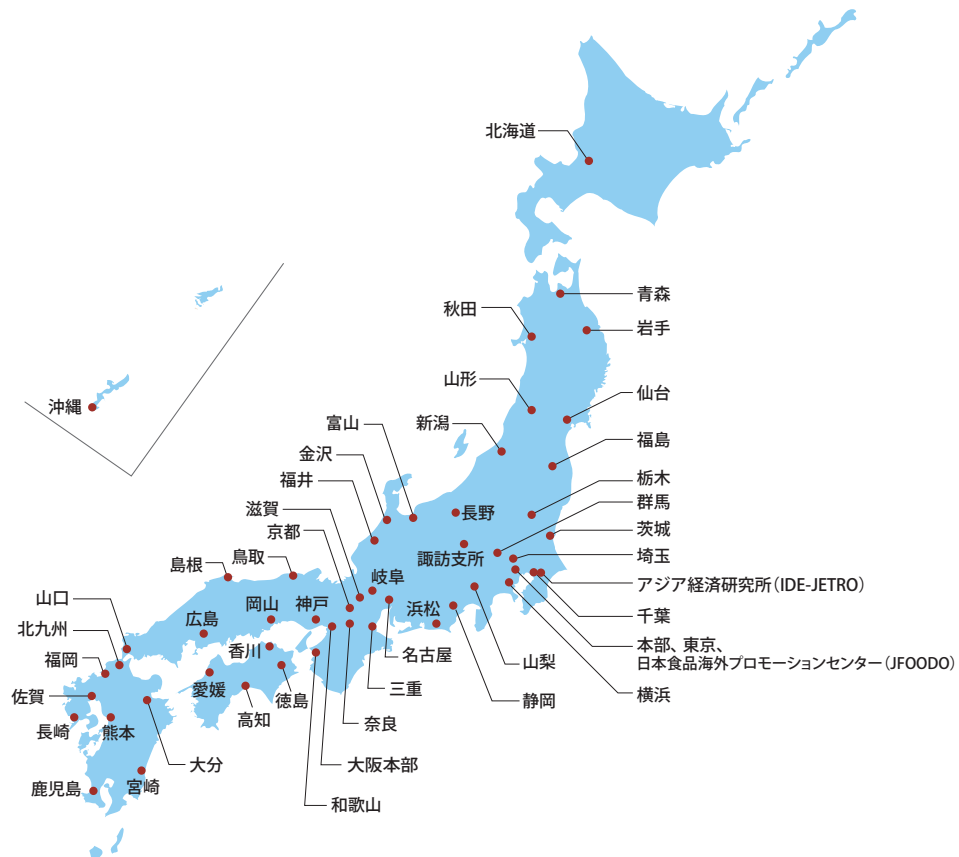


あゆみ



世界に広がるジェトロ・ネットワーク

国内



海外



JETRO

世界とつながる。
ともに、一歩先へ

本部へのアクセス



最寄り駅のご案内

- ・東京メトロ 南北線「六本木一丁目駅」
3番出口より徒歩1分
(3番出口をでたら、すぐ道路を渡り、そのまま六本木通り沿いに約70m 歩くとアーク森ビル1階正面玄関です)
- ・東京メトロ 南北線・銀座線「溜池山王駅」
13番出口より徒歩3分
(13番出口を出たら、そのまま六本木通り沿いにまっすぐ約280m 歩くとアーク森ビル1階正面玄関です)
- ・東京メトロ 日比谷線「神谷町駅」
4B番出口より徒歩12分
- ・東京メトロ 千代田線「赤坂駅」
B5番あるいは A5番出口より徒歩12分
- ・東京メトロ 千代田線・丸ノ内線「国会議事堂前駅」
3番出口より徒歩15分
- ・東京メトロ 銀座線「虎ノ門」
3番出口より徒歩16分

住所 〒107-6006
東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル（総合案内 6階）
電話 03-3582-5511